



## 2019年10月期 第3四半期決算短信(日本基準)(連結)

2019年9月2日

上場会社名 株式会社 オリバー

上場取引所 名

コード番号 7959 URL <http://www.oliverinc.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 大川 和昌

問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役 管理本部長 (氏名) 山本 隆夫

TEL 0564-27-2800

四半期報告書提出予定日 2019年9月3日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2019年10月期第3四半期の連結業績(2018年10月21日～2019年7月20日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2019年10月期第3四半期	20,446	1.5	1,754	10.3	1,910	10.3	1,469	5.4
2018年10月期第3四半期	20,766	13.9	1,955	17.4	2,129	5.7	1,393	0.9

(注) 包括利益 2019年10月期第3四半期 856百万円 ( 33.0%) 2018年10月期第3四半期 1,278百万円 ( 43.1%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2019年10月期第3四半期	144.14	
2018年10月期第3四半期	136.70	

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2019年10月期第3四半期	41,068	30,352	65.6	2,642.30
2018年10月期	40,355	29,990	66.0	2,612.97

(参考) 自己資本 2019年10月期第3四半期 26,944百万円 2018年10月期 26,645百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2018年10月期		10.00		30.00	40.00
2019年10月期		15.00			
2019年10月期(予想)				38.00	53.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

詳細は、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

### 3. 2019年10月期の連結業績予想(2018年10月21日～2019年10月20日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	27,000	1.5	2,150	0.2	2,300	3.0	1,800	1.2	176.52

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

詳細は、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

#### 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- |                    |     |
|--------------------|-----|
| 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 | : 無 |
| 以外の会計方針の変更         | : 無 |
| 会計上の見積りの変更         | : 無 |
| 修正再表示              | : 無 |

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2019年10月期3Q	12,976,053 株	2018年10月期	12,976,053 株
期末自己株式数	2019年10月期3Q	2,778,858 株	2018年10月期	2,778,676 株
期中平均株式数(四半期累計)	2019年10月期3Q	10,197,265 株	2018年10月期3Q	10,197,501 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

#### 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	8
(継続企業の前提に関する注記) .....	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済情勢は、雇用環境の改善や個人消費の持ち直しの動きがみられたものの、米中貿易摩擦や流動的なユーロ圏経済の影響等から、国際経済の不確実性や金融市場の変動が引き続き懸念されるなど、先行きは依然として不透明な状況で推移しました。

こうした経済状況の中、当社グループは『収益向上・安定的な成長』の基本方針のもと、より市場別に深耕した営業活動に取り組み、宿泊市場、オフィス・文教・公共市場、チェーンストア市場での売上高は伸長いたしました。また、医療・福祉市場は、建設費の高騰等によって建設計画や大規模リニューアルが延期・見直しとなる案件が多くなるなど、販売市場によって販売環境が大きく異なりました。

この結果、当第3四半期連結累計期間における連結経営成績は、売上高が20,446百万円（前年同期比1.5%減）、営業利益は1,754百万円（同10.3%減）、経常利益は1,910百万円（同10.3%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は1,469百万円（同5.4%増）となりました。

主なセグメントの経営成績は以下のとおりであります。

## 〈家具・インテリア事業〉

家具・インテリア事業につきましては、各販売市場のなかでもオフィス・文教・公共市場については、当社が提案するオフィスのコンセプトをまとめた専用サイト「OLIVER WORK STYLE PLACE2.5」を開設し、サイト内から体験型オフィスツアーを誘導するなど積極的な営業活動に取り組み、販売も好調に推移いたしました。また、インバウンド効果による宿泊市場やチェーンストア・その他市場も好調でありましたが、医療・福祉市場、商環境市場は落ち込むなど販売市場の環境によって大きく異なり、売上高は18,429百万円（前年同期比1.7%減）、営業利益は1,419百万円（同10.9%減）となりました。

なお、家具・インテリア事業のの販売市場別の売上高については、市場区分をより明確にするため、第1四半期連結会計期間より一部組替を行っております。この変更を踏まえ、販売市場別の前年同期との数値比較は、変更後の区分に基づいて行っております。

販売市場別では、宿泊市場は、インバウンド効果による大型宿泊施設への納入などがあり、売上高は5,452百万円（同4.0%増）となりました。

医療・福祉市場は、下半期に入り病院案件は回復の兆しがありましたが、上半期の落ち込みをカバーするには至らず、売上高は3,374百万円（同20.4%減）となりました。

オフィス・文教・公共市場は、首都圏を中心に増加しているシェアオフィスや大型のオフィス移転・改装案件を受注しており、売上高は4,170百万円（同12.9%増）となりました。

商環境市場は、前年同期と比べ大型レジャー施設案件が減少したため、売上高は2,551百万円（同18.4%減）となりました。

チェーンストア・その他市場は、飲食チェーンの既存店改装やマルチブランドでの出店が増加し、さらに飲食以外のチェーン店舗什器等の販売も拡充したため、売上高は2,880百万円（同17.5%増）となりました。

## 〈放送・通信事業〉

放送・通信事業において、毎月開催するミクス大相談会の集客効果で新規契約が伸び、利用料売上が堅調に推移し、売上高は前年同期比で増加となりました。また、利益につきましては、設備投資による減価償却負担や幹線工事に伴う費用負担増があり、前年同期比で減少いたしました。

通信サービスでは、お手軽な利用料の放送ライトコースにWi-Fi機器の無償提供を組み合わせた「ひかりWi-Fiプラス」のサービスが、スマホ利用料の負担を減らしたいと希望される利用者に好評でした。

放送サービスでは、4K専用チューナーの提供を開始するとともにアンテナ不要を周知する提案等を行い、新規の放送契約獲得に繋げております。

この結果、放送・通信事業における売上高は1,958百万円（同0.1%増）、営業利益は295百万円（同9.6%減）となりました。

## 〈その他事業〉

その他事業につきましては、牧場事業及び不動産賃貸事業を区分しており、売上高は58百万円（同0.2%減）となりました。

## (2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末における財政状態は以下のとおりであります。

総資産については、前連結会計年度末に比べて713百万円増加し、41,068百万円となりました。その主な要因は現金及び預金の増加1,316百万円、受取手形及び売掛金の増加704百万円、投資有価証券の減少1,239百万円であります。

負債については、前連結会計年度末に比べて351百万円増加し、10,716百万円となりました。その主な要因は電子記録債務の増加1,003百万円、未払法人税等の減少328百万円であります。

純資産については、前連結会計年度末に比べて361百万円増加し、30,352百万円となりました。親会社株主に帰属する四半期純利益1,469百万円の計上及び配当金の支払い458百万円による利益剰余金の増加1,010百万円、その他有価証券評価差額金の減少723百万円が主な要因であります。

なお、「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」（企業会計基準第28号 2018年2月16日）等を第1四半期連結会計期間の期首から適用しており、財政状態については、当該会計基準等を遡って適用した後の数値で前連結会計年度との比較を行っております。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当社グループを取り巻く環境は引き続き厳しい状況にありますが、今後も各販売市場において規模拡大を図るとともに、生産性向上及びコスト削減に努めてまいります。

なお、2019年10月期の通期業績予想につきましては、2019年3月4日に公表した業績予想数値を変更しております。

詳細につきましては、本日（2019年9月2日）別途公表いたしました「業績予想の修正及び配当予想の修正（増配）に関するお知らせ」をご参照ください。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2018年10月20日)	当第3四半期連結会計期間 (2019年7月20日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	18,957,123	20,273,490
受取手形及び売掛金	5,739,361	6,444,205
たな卸資産	1,059,654	1,174,950
その他	453,907	396,472
貸倒引当金	△1,554	△1,384
流動資産合計	26,208,492	28,287,733
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	2,733,387	2,516,756
機械装置及び運搬具（純額）	540,969	768,539
土地	3,528,821	3,526,788
リース資産（純額）	4,977	880
その他（純額）	195,073	193,990
有形固定資産合計	7,003,230	7,006,955
無形固定資産		
その他	396,765	315,343
無形固定資産合計	396,765	315,343
投資その他の資産		
投資有価証券	6,073,999	4,834,676
保険積立金	326,022	309,608
退職給付に係る資産	49,539	56,624
繰延税金資産	30,498	15,526
その他	317,570	282,311
貸倒引当金	△50,832	△39,831
投資その他の資産合計	6,746,797	5,458,914
固定資産合計	14,146,792	12,781,213
資産合計	40,355,285	41,068,947

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2018年10月20日)	当第3四半期連結会計期間 (2019年7月20日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,354,078	2,482,500
電子記録債務	2,332,249	3,335,890
短期借入金	950,000	950,000
未払法人税等	515,568	186,773
賞与引当金	336,123	188,530
役員賞与引当金	106,848	76,761
その他	1,012,799	918,349
流動負債合計	7,607,666	8,138,804
固定負債		
繰延税金負債	638,510	446,409
役員退職慰労引当金	1,966,496	1,974,528
退職給付に係る負債	101,166	106,094
その他	51,102	51,102
固定負債合計	2,757,276	2,578,134
負債合計	10,364,943	10,716,939
純資産の部		
株主資本		
資本金	6,362,498	6,362,498
資本剰余金	5,425,520	5,441,916
利益剰余金	15,898,039	16,909,014
自己株式	△3,117,302	△3,117,660
株主資本合計	24,568,756	25,595,769
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	2,100,058	1,376,455
繰延ヘッジ損益	△3,207	△7,902
為替換算調整勘定	8,069	3,738
退職給付に係る調整累計額	△28,195	△24,059
その他の包括利益累計額合計	2,076,725	1,348,233
非支配株主持分	3,344,860	3,408,005
純資産合計	29,990,341	30,352,008
負債純資産合計	40,355,285	41,068,947

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自2017年10月21日 至2018年7月20日)	当第3四半期連結累計期間 (自2018年10月21日 至2019年7月20日)
売上高	20,766,542	20,446,792
売上原価	14,848,921	14,704,579
売上総利益	5,917,621	5,742,213
販売費及び一般管理費		
運搬費	339,381	347,163
役員報酬及び給料手当	1,633,313	1,696,916
賞与引当金繰入額	168,580	167,470
役員賞与引当金繰入額	78,731	76,761
役員退職慰労引当金繰入額	43,661	40,016
退職給付費用	△1,325	38,632
減価償却費	191,876	189,628
その他	1,507,792	1,431,543
販売費及び一般管理費合計	3,962,011	3,988,132
営業利益	1,955,609	1,754,080
営業外収益		
受取利息	24,265	7,736
受取配当金	117,992	117,530
デリバティブ評価益	—	5,000
その他	42,830	38,668
営業外収益合計	185,088	168,935
営業外費用		
支払利息	3,481	3,738
デリバティブ評価損	6,610	—
市場変更費用	—	8,500
その他	1,334	35
営業外費用合計	11,425	12,273
経常利益	2,129,272	1,910,742
特別利益		
固定資産売却益	785	555
投資有価証券売却益	87,672	387,342
ゴルフ会員権売却益	—	4,290
特別利益合計	88,458	392,188
特別損失		
固定資産処分損	1,151	1,356
投資有価証券評価損	2,043	25,818
投資有価証券売却損	426	422
ゴルフ会員権売却損	—	2,712
特別損失合計	3,621	30,311
税金等調整前四半期純利益	2,214,109	2,272,619
法人税、住民税及び事業税	655,014	592,240
法人税等調整額	41,888	95,834
法人税等合計	696,903	688,074
四半期純利益	1,517,206	1,584,544
非支配株主に帰属する四半期純利益	123,256	114,689
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,393,950	1,469,854

(四半期連結包括利益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2017年10月21日 至 2018年7月20日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2018年10月21日 至 2019年7月20日)
四半期純利益	1,517,206	1,584,544
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△187,993	△723,602
繰延ヘッジ損益	△2,993	△4,695
為替換算調整勘定	△26,819	△4,330
退職給付に係る調整額	△21,355	4,136
その他の包括利益合計	△239,160	△728,491
四半期包括利益	1,278,045	856,052
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,154,789	741,362
非支配株主に係る四半期包括利益	123,256	114,689

（3）四半期連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。